

## 9年度の新庁舎建設着手に向け、基本設計(案)を作成

### 政策課題調査特別委員会

2月19日

所管事務調査

本庁舎等整備工事基本設計(案)

本庁舎等整備工事基本設計(案)について説明を受けました。  
主な質疑・答弁は次のとおりです。

【問】基本計画と比べ、新本庁舎の規模が約700平方メートル縮小した理由は、

【答】コスト意識を持ちながら機能重視を前提に精査した結果、待合スペースや廊下などの共用部分について、必要な面積を確保した上で削減できたため。

【問】工事期間中における駐車場の必要台数の考え方は、

【答】現状、254台の来庁者用駐車場があるが、昨年度の利用実態調査により、3月・4月の利用が多い時期を除けば、7割程度の利用率であることが分かったため、全工事期間において、170台分以上を確保することとしている。

【問】事業費抑制に向けた取り組みは、

【答】実施設計段階では、工法、使用材料について、品質、コスト、工期などの要素を総合的に判断し選定するとともに、省エネルギー設計やメンテナンス性のほか、建設後のランニングコスト削減につながることを意識し、引き続き事業費抑制に取り組んでいく。

## 委員会で行ったその他の調査

2月 6日 産業建設委員会 「豊川市ウォーターPPP導入可能性調査結果」

3月10日 福祉委員会 「第3期豊川市保育所整備計画(案)」

## 陳情を審査しました

**陳情第1号** 新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情

陳情者 自治体職員をハラスメントから守る愛知県民の会 堤 晴義

**結果** 陳情第1号は、各派交渉会において、「聞きおく」と決定。

※ 議会の審査になじまないと判断された陳情は、申し合わせにより、各派交渉会において「聞きおく」とし、定例会中の常任委員会等での審査は行わず、全議員にその写しを配付します。

## 委員会の行政視察報告 ~先進地を視察しました~

### 総務委員会

1月28日 神奈川県藤沢市 オンライン市役所について

1月29日 東京都葛飾区 生成AIの活用について



藤沢市議場にて

藤沢市では、市民にとってより暮らしやすいまちになるよう、市役所に行かなくても市民ニーズにあったサービスを提供できるデジタル市役所の実現を目指し、さまざまな取り組みを推進しています。

公共施設の利用登録等をオンライン上でできるシステムの運用や、登録した障害者手帳の情報に沿った福祉サービスの検索等が行えるウェブサイトの運用などを実施しており、先進地での取り組み状況は、本市でデジタル化を推進していく上で、大変参考になりました。

(不参加委員：佐藤、倉橋)

